KOBE PLASTIC NEXT
みんなでつなげよう。つめかえパック リサイクル

報道関係各位

2026 年 11 月 16 日
神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル プロジェクトチーム

神戸市・小売・日用品メーカー・リサイクラーが協働で、「水平リサイクル」を目指す
「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」

5 年で 9.3 トンの日用品つめかえパックを回収

5 年間の成果と課題を振り返る成果報告会を開催

【日時】2026 年 12 月 15 日（火）13:00～16:30【会場】神戸市立中央区文化センター

神戸市と小売・日用品メーカー・リサイクラーでつくる神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル プロジェクトチームは、日用品のつめかえパックを回収・再生・リサイクルする「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」第 5 期（2025 年 10 月～2026 年 9 月）において、約 2.3 トン、5 年間で累積 9.3 トンのつめかえパックを回収しました。

また 5 年間の成果報告会「みんなでつなぐ。資源がまわる。未来へつづく。－神戸発つめかえパックリサイクル 5 年間の挑戦－」を、2026 年 12 月 15 日（火）13 時より開催しますので、ぜひご取材いただきたくご案内申し上げます。

■5 年間で約 9.3 トンのつめかえパックを回収。参加企業が水平リサイクル品を共同試作し課題を検討。

2021 年 10 月から開始した本プロジェクトは、神戸市と 16 社・団体が循環型社会の実現に向けて協働し、日用品の使用済みつめかえパックを分別回収して再びつめかえパックに戻す「水平リサイクル」（フィルム to フィルム）を目指しています。自治体と製造・販売・回収・再生に関わる複数の企業等が“競合”の垣根を超えて“協働”で「水平リサイクル」を目指す全国に先駆けた試みで、神戸市内の小売 73 店舗と資源回収ステーション（エコノバ）49 カ所に回収ボックスを設置しています。



第 5 期では約 2.3 トン、5 年間で累積 9.3 トンを回収した他、「水平リサイクル」でのつめかえパック製品化を目指し、共同試作した水平リサイクルパウチの評価検討とこれを用いた啓発活動を続けています。

■12/15（火）5 年間の成果報告会を開催し、社会実装に向けて産官学で討議。

12 月 15 日（火）、プロジェクト開始から 5 年を契機に成果報告会を開催します。第 1 部では神戸市とプロジェクト参加企業が一堂に会し、5 年間の取組から見えてきた成果と課題を振り返ります。第 2 部ではパネルディスカッションを実施。産官学（CLOMA、環境省、国立環境研究所、大阪府立環境農林水産総合研究所）からパネラーを迎え、5 年間の取組で得られた成果と課題を踏まえ、社会実装に向けた今後の展開を議論します。報告会への参加は事前登録制・参加無料。行政・企業・団体関係者・研究者をはじめ、どなたでも参加できます。

■プロジェクトで得た知見から、成果と課題・提言をまとめた実践事例集（仮称）を発信。

またプロジェクト 5 年間の活動から得た知見を「回収」「再生」「プロジェクト運営」における実証成果、課題・分析、改善策および提言としてまとめ、他自治体でも活用できる「実践事例集（仮称）」としてまとめ、2027 年 1 月中旬より KOBE PLASTIC NEXT ホームページで公開します。

【報道関係のお問い合わせ先】
神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル広報事務局（プランニング・ボート内）福嶋・井上　TEL：06-4391-7156
KOBE PLASTIC NEXT ホームページ　https://kobeplasticnext.jp/

※成果報告会へご取材いただける方は、12 月 14 日（月）17 時までに上記の広報事務局までご連絡願います。

第 6 期の主な活動予定（2026 年 10 月～2027 年 9 月）

1）成果報告会を開催

「みんなでつなぐ。資源がまわる。未来へつづく。－神戸発つめかえパックリサイクル 5 年間の挑戦－」

本報告会では、プロジェクト参画メンバーが一堂に会し、5 年間の取組から見えてきた成果と課題を振り返ります。さらに、産官学からの有識者をパネラーとして迎え、プロジェクトへの期待や今後の課題についてともに議論し、つめかえパックの資源循環の社会実装と、さらなる広がりに向けた未来を考えます。
会場には、プロジェクトのこれまでの活動や参加メンバーを紹介する展示ブースも設置します。

【日時】　2026 年 12 月 15 日(火)　13:00～16:30（12:30 開場）
【場所】　神戸市立中央区文化センター１F　多目的ルーム
（神戸市中央区東町 115 番地　℡：078-381-7899）
※JR・阪急・阪神・市営地下鉄山手線「三宮駅」から徒歩約 6 分　神戸市役所西側
※オンライン配信とのハイブリッド開催あり
【スケジュール】　12：30　受付開始、展示ブースでの交流
13：00　開会のあいさつ　神戸市環境局長　柏木和馬
13：15　第 1 部　プロジェクト成果報告
プロジェクトとしての成果・課題
（回収、市民コミュニケーション、再生、運営について）
花王株式会社、小林製薬株式会社、ライオン株式会社、
アミタホールディングス株式会社
各社からの成果と課題
メンバー各社
14：50　休憩
15：05　第 2 部　パネルディスカッション、質疑応答
【パネリスト】
CLOMA 事務局長　柳田康一
環境省環境再生・資源循環局　資源循環課
容器包装・プラスチック資源循環室長　金子浩明
国立環境研究所　循環型社会・廃棄物研究センター研究員 稲葉陸太
（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所　客員研究員　花田眞理子
特定非営利活動法人ごみじゃぱん代表理事
叡啓大学副学長・神戸大学名誉教授　石川雅紀
【モデレーター】
アミタホールディングス株式会社　高瀬晴太
16：20　クロージング
16：30　展示ブースでの交流
17：00　完全閉会
※登壇者は変更になる場合があります。

参加者募集について
【対象】　行政関係者、民間企業・団体関係者、研究者など、どなたでも
【定員】　会場 128 名、オンライン 500 名（※応募者多数の場合はオンライン参加をご案内）
【参加方法】Peatix より事前登録制・参加無料
https://peatix.com/event/5171758
【お問合せ先】特定非営利活動法人ごみじゃぱん　mail: info@gomi-jp.com

2）神戸プラスチックネクスト　つめかえパックリサイクル　実践事例集（仮称）を一般公開

本プロジェクトの 5 年間で培った成果・課題を「回収」「再生」「プロジェクト運営」の各フェーズに分け、再利用いただける実践事例としてまとめて発信し、資源循環型社会のグランドデザインづくりに貢献していきます。ホームページにて 2027 年 1 月中旬より順次公開予定。
https://kobeplasticnext.jp/next/tsumekaepackrecycle/

3）展示会や業界団体のフォーラムなどでの情報発信

・「TOKYO　PACK 2026」2026 年 10 月 15 日（木）/東京ビックサイト
・「第 35 回ポリマー材料フォーラム」2026 年 12 月 10 日（木）/神戸国際展示場
・「循環経済パートナーシップ」（略称：J4CE ※ジェイフォース）ホームページに取組事例として掲載
https://j4ce.env.go.jp/casestudy/263

4）市民向け啓発イベントへの参加

・「KOBE SDGs マルシェ in 御影クラッセ」2026 年 11 月 14 日（土）15 日（日）10:00～16:00
・「THE 環祭 2026」 2026 年 12 月 12 日（土）11：00～16：00/ふたば学舎（神戸市長田区）

5）市民・地域との協働による認知・参加の拡大

1. 市民から市民へ広がる情報発信の促進

回収参加者や地域で活動する方々など、プロジェクトに関わる市民が取組の意義や魅力を理解し、自発的に周囲へ伝えられる環境づくりを進めます。分かりやすい広報資材等を整備し、市民同士のつながりを通じて認知と参加の輪が広がることを目指します。

2. 再生材を活用した循環の価値の可視化

回収されたつめかえパック由来の再生材を活用したアイテム等を通じて、回収した資源が新たな価値に生まれ変わることを身近に感じていただき、回収参加への理解と共感を深めます。

3. 回収現場との連携強化

小売店舗の従業員やエコノバの運営関係者等との情報共有・意見交換を通じて、現場の実情や課題を把握します。現場の負担を抑えながら、継続的に回収へ協力いただける環境づくりや活動の改善につなげます。

第 5 期の主な活動実績（2025 年 10 月～2026 年 9 月）

1）水平リサイクルパウチの共同試作品の評価検討

水平リサイクルしたつめかえパックを製品化するためには、各社の様々な内容物での評価を実施し、実用上の問題をクリアしていくことが必要となります。プロジェクトチームは、2025 年 12 月、水平リサイクルしたつめかえパックの共同試作品（つめかえパック由来の再生材料を原料の一部に含む）を製作し、2026 年 1 月より、参画メーカーの複数社が内容物への影響や安全・安定性・コスト等について評価検討を始めています。またこの試作品パウチを活用し、市民の皆様に絵を描いていただくデザインワークショップの実施などの啓発イベントも行っています。

このような検証を進めていく中で、実用化へ向けた具体的な検討事項もより明確になってきました。水平リサイクルしたつめかえパックが当たり前に生活者の元へ届く社会を実現に向け、資源を循環させるための動静脈サプライチェーンの連携など、企業や官民の枠を超えた体制作りについても検討を深めていきたいと考えています。







2）展示会や業界団体のフォーラムなどでの情報発信

・「リサイクルテックジャパン」2025 年 11 月 13 日（木）/幕張メッセ
・「近畿地方資源循環自治体フォーラム」2026 年 9 月 8 日（火）/グランフロント大阪ナレッジキャピタル
・「CLOMA フォーラム」2026 年 9 月 10 日（木）/ AP 新橋

3）各種イベントでの市民向け啓発活動

・ノエビアスタジアム神戸へのブース出展　2025 年 10 月 17 日（金）/ヴィッセル神戸
・コープこうべ　エシカルイベントへの出展　2025 年 11 月 15 日（土）
・「親子でまなぶ　くらしの循環フェス」へ出展　2026 年 3 月 20 日（金・祝）/御影クラッセ
・「夏の自由研究スクール―大学の先生や学生といっしょに身近な自由研究にチャレンジ！―」
2026 年 7 月 12 日（日）/御影クラッセ

4）地域からプロジェクトを応援・発信する「アンバサダー」の広がり

第 5 期では、つめかえパックの回収に参加いただくだけでなく、市民の皆様がプロジェクトを知り、自ら周囲に伝えたり、活動を一緒につくったりする「アンバサダー」として関わっていただく取組も進めました。その一つとして、甲南大学の学生団体「ACT 地域広報グループ」との連携が始まり、地域広報誌「みかげの輪」でプロジェクトを取材・発信いただいたほか、2026 年 12 月 5 日には御影クラッセでイベントを協働して実施する計画をしています。

今後も、こうした関わりを一過性のイベントにとどめず、活動を知り、共感し、それぞれの立場から伝えたり応援したりしてくださる方々とのつながりを広げていきます。地域の中から新たな参加や発信が生まれ、市民の皆様とともに資源循環の輪を広げていくことを目指します。

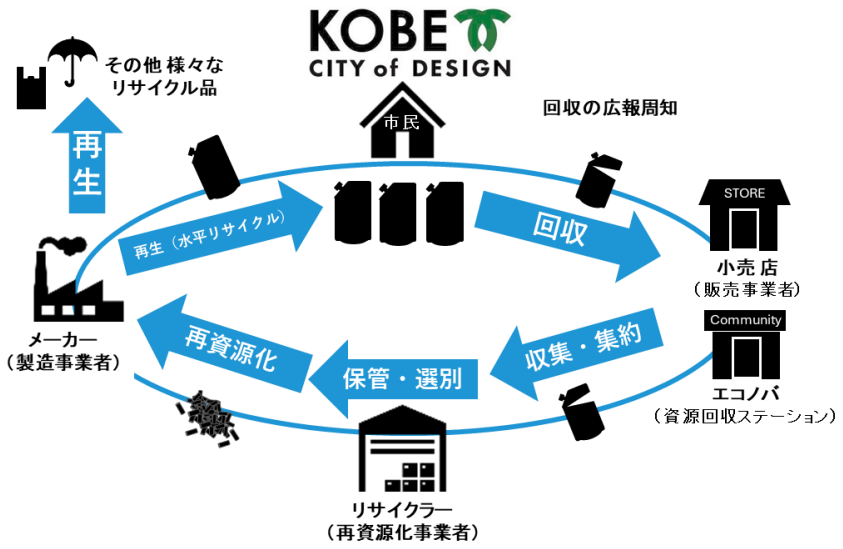
「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」概要　※2026 年 11 月現在

神戸市・小売・日用品メーカー・リサイクラーが協働し、日用品のつめかえパック（フィルム容器）を回収・リサイクルして再びつめかえパックに戻す「水平リサイクル」（フィルム to フィルム）に挑戦するプロジェクトです。2021 年 10 月より、神戸市内の小売店舗に回収ボックスを設置し、洗剤やシャンプーなど使用済みの日用品のつめかえパックの分別回収をスタートしました。

自治体と製造・販売・回収・再生に関わる複数の企業等が“競合”の垣根を超えて“協働”でつめかえパックの「水平リサイクル」を目指す全国に先駆けた試みとして、意志を同じくする参画メンバーが協働し、市民の皆様へ呼びかけを行い、神戸から全国へ広がる活動とすべく取り組みを推進しています。

■回収開始　　2021 年 10 月 1 日（金）
■回収場所　　神戸市内の小売店舗とエコノバ（資源回収ステーション）に設置された回収ボックス
※店舗詳細は HP に掲載 https://kobeplasticnext.jp/next/tsumekaepackrecycle/
■参画メンバー（五十音順）
【プロジェクト主体】 神戸市
【小売】3 社　　ウエルシア薬局株式会社、生活協同組合コープこうべ、株式会社ダイエー
【メーカー】10 社　　アース製薬株式会社、花王株式会社、牛乳石鹸共進社株式会社、
クラシエホールディングス株式会社、株式会社コーセー、小林製薬株式会社、
株式会社ファイントゥデイ（5 期より新規参画）、株式会社ミルボン、
ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、ライオン株式会社
【リサイクラー】1 社 大栄環境株式会社
【アドバイザー】　　アミタホールディングス株式会社
【事務局】　　特定非営利活動法人ごみじゃぱん
【協力・連携】　　クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス（CLOMA）

■取り組みのポイント
＜つめかえパックの回収＞　～持続可能な回収スキームの構築～
① 小売 3 社の神戸市内の店舗と資源回収ステーション施設で回収。（全国最大規模）
目標は初年度 5 トン/年。（将来目標 10 トン/年）。
②店舗への配送戻り便等を活用して集約し、収集の効率化、環境負荷を低減。
＜つめかえパックのリサイクル＞　～新しい循環経済のビジネスモデルを構築～
③ 日用品メーカー10 社が、リサイクル試験を通じて課題や技術を共有し、「水平リサイクル」を目指す。
また、よりリサイクルしやすい、つめかえパックの素材や形状等を議論。
④水平リサイクルしたつめかえパックを製品として、市内店舗での実証販売を目指す。
⑤アイデアを出し合い、市民の皆様に還元する様々なリサイクル製品も検討。



FAX: 06-4393-8216　もしくは　fukushima@planning-boat.com

神戸プラスチックネクスト　つめかえパックリサイクル　広報事務局（プランニング・ボート内）
福嶋・井上　宛

成果報告会　取材申込書
「みんなでつなぐ。資源がまわる。未来へつづく。
－神戸発つめかえパックリサイクル５年間の挑戦－」

【日時】2026 年 12 月 15 日（火）13:00～16:30
【会場】神戸市立中央区民文化センター１階多目的ルーム

□現地　参加＿＿時～　　□オンライン参加

媒体名		
御社名		
部署名		
ご芳名	他＿＿＿＿＿名様	
連絡先	ＴＥＬ	E-mail
当日ご連絡先	ＴＥＬ	
撮影	スチール＿＿＿＿台、　ムービー＿＿＿＿台	
掲載・放送予定		

≪備考欄≫　ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。

※当日ご取材いただける場合は、12 月 14 日（月）17 時までにご連絡願います。